

## 参 考 資 料



米国シカゴ周辺の美術・博物・水族・植物館園のメンバーシップに関する調査（総館園数 56館）

友の会制度を持っている館園	43/56	77%
会員制度があり500ドル以上の維持会員を募っている館園	33/43	77%
レストラン&カフェがある館園	12/56	21%
ミュージアムショップがある館園	33/56	59%
レストラン&カフェ、またはミュージアムショップはあるが、メンバーシップは確認できない館園	2/34	6%
大人の入館料が必要な館園	37/56	66%
入館料が必要ない館園	19/56	34%
入館料は必要ないが会員制度はある館園	8/56	14%
会員制度があり個人用の会員制度がある館園	39/43	91%
家族用の会員制度がある館園	33/43	77%
学生用の会員制度がある館園	21/43	49%
高齢者用の会員制度がある館園	15/43	35%
平均倍率(一年間の個人会員費用÷一回の個人入場料)	7.77 倍	

2001-2002 年度	総収入	メンバーシップ による収入	会計年度末金融資産 (主に投資されているもの)
シカゴ美術館(シカゴ)	約 290 億円	約 7 億円	約 650 億円
フィールド自然史博物館(シカゴ)	約 71 億円	約 2 億円	約 290 億円
科学産業博物館(シカゴ)	約 40 億円	約 2 億円	約 180 億円
シェッド水族館(シカゴ)	約 35 億円	約 18 千万円	約 180 億円
アドラープラネタリウム(シカゴ)	約 15 億円	約 2 千万円	約 40 億円
メトロポリタン美術館 (ニューヨーク)	約 250 億円	約 20 億円	約 2,200 億円
米国内国歳入庁 (IRS) 提出済み Form990 より :\$1=¥110 にて計算 2004/04			